



発行  
福岡県立小倉西高等学校  
**津苑会**  
小倉北区下津5丁目7-1  
TEL 093-581-9387

## 会長 あいさつ

津苑会会長

神崎 大  
(高校31期)



会員の皆様、日頃より津苑会の活動にご支援、ご協力を賜りありがとうございます。  
2025年は昭和100年の年にあたります。総会にご列席の皆様多くは昭和生まれでいらっしゃるかと思いますが、思い返せば昭和は戦争から占領地、そして経済大国へと変貌を遂げた激動の時代でした。私は昭和のちやうど中間で生まれ、経済成長の中で育ち、昭和のうちに卒業、バブル景気も経験しましたのでやはり昭和という元号にも思い入れがある。



ります。その昭和が100年とは感慨深いものです。その後、時代は平成から令和と早いスピードで流れ、昭和は遠い過去のように見られることも多くなりました。インターネット等の普及で情報は格段早くなり、技術の進歩で生活も便利に様変わりしました。昭和で普通だった物事が通じないことも多々あります。私たちは古き良き時代の無くてはならないものを若い世代へしっかりと引き継ぎ、この節目の年に自身の感覚は常にアップデートしていかねばと改めて思っています。

今年度も無事に津苑会総会を開催できると、大変嬉しく思います。高校7期の米寿を迎えられた皆様、高校18期の喜寿を迎えられた皆様、大変おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。益々お元気でお過ごしください。今年度当番期高校53期の皆さん1年間に渡り準備をしてきたことありがとうございます。皆様大いに楽しみましょう。

さて、同窓生の皆様よりご寄付いただいております西高サポーター制度ですが、昨年度も学校と部活動の生徒さんへ寄贈を致しました。学校へは体育館の国旗を進呈致しました。また「部活動優秀賞」はクラブ活動等個人4名と1団体に表彰をさせていただきました。皆様の協力のおかげで成績を残した後輩たちを表彰できましたこと、この場をお借りして心より御礼申し上げます。今後西高生の活躍を応援していきたいと思っておりますので引き続きご協力をお願いします。今年度は新入部員14名を迎え、森崎監督を中心に小倉西高創立130年の年に野球部が甲子園に出場できることを目標に日々練習に励んでいます。引き続き、ご協力を頂ければ幸いです。

躍を応援していきたいと思っておりますので引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。津苑会賛助金制度にも多くの寄付を頂戴し、ありがとうございます。こちらは今年度以降、まずは支部支援を活動に行うために活用させていただきます。詳細は別ページをご覧ください。今後とも協力の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

また津苑同友会主体で活動しております、甲子園プロジェクトにも多くの寄付を頂戴し、ありがとうございます。今年度は新入部員14名を迎え、森崎監督を中心に小倉西高創立130年の年に野球部が甲子園に出場できることを目標に日々練習に励んでいます。引き続き、ご協力を頂ければ幸いです。

現在、学校舎は130周年を迎えるにあたり改修工事を行っておりますが、その工事に伴い、従来校舎内にあった校史資料室が津苑会館3階へ移設されております。今事期間限定です。会員の皆様、津苑会館にお立ち寄りの際は是非、校史資料室を覗いてみればいかがでしょうか。

最後になりましたが、日頃より同窓会活動にご協力をいただいております浪崎校長をはじめ学校関係者の皆様へ厚く御礼申し上げます。ともに更なる母校の発展を祈念いたします。会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

## 名誉会長 あいさつ

福岡県立小倉西高等学校

校長 浪崎 陽一



令和7年度福岡県立小倉西高等学校津苑会総会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

本年4月の人事異動により、松本校長の後任として着任いたしました浪崎陽一と申します。令和4年度に教頭として勤務をさせていただきましたが、創立127年目を迎える小倉西高等学校の輝かしい歴史と伝統の重みをあらためて痛感しながら、その職責の重さに身の引き締まる思いです。本校の更なる発展のため、微力ながら全力で取り組む所存でございます。何卒宜しくお願い申し上げます。

平素より、津苑会会長神崎大様をはじめ役員・会員の皆様におかれましては、母校の教育活動の推進のため、温かい御支援・御協力を賜っておりますことに衷心より感謝申し上げます。本日、総会の準備・運営に御尽力いただきました高校53期津苑会総会実行委員長の川崎泰宏様をはじめ、実行委員の皆様は御苦労に深く敬意を表します。

さて、本校では、学校の使命、すなわちスクール・ミッションを「知性と品格を備え、社会をけん引する人材を育成する学校」と定めております。教育目標「Agency」(主体性・自立性)のスローガンを掲げ、「自ら考え、主体的に行動し、責任を持って社会変革を実現していく生徒」を育成することにも、心身ともにたくましく、

確かな学力と公正な判断力を有し、礼儀正しく誠実な心を持つ生徒を育成することを目指し、教育活動の充実・発展に取り組んでいます。また、3つのコンピテンシー「主体的に学び続ける力」、「他者と協働する力」、「社会と関わる力」の更なる育成を目指し、課題発見能力・課題解決能力の育成と表現力及びコミュニケーション能力の向上を図っているところです。

ここで、本年3月に卒業した77期生の進路状況について報告させていただきます。国公立大学には九州大学2名、九州工業大学9名、福岡教育大学5名、広島大学2名、熊本大学2名、大分大学3名、山口大学8名、北九州市立大学22名等、76名が合格いたしました。76期生の3名の合格者を加え、79名の生徒が合格を果たしました。私立大学に関しても福岡大学50名、西南学院大学8名、産業医科大学8名、関西大学8名、関西学院大学8名、立命館大学8名、同志社大学4名等、のべ現浪合わせて345名が合格しております。

また、昨年度の部活動の成績は、水泳部がパラリンピック競技大会に出場し、100メートル平泳ぎで7位入賞という偉業を成し遂げたことに加え、インターハイ及び国民体育大会に1名が出場、九州大会にのべ5名が出場し、うち1名が50メートル自由形で準優勝、400メートルリレーで優勝、1名が50メートルバタフライで優勝する等優秀な成績を収めました。また、卓球部も男子団体で九州大会に出場しています。県大会には放送部、テニス部、弓道部、バドミントン部、吹奏楽部、卓球部、アート部が出場を果たし、知・徳・体のバランスの取れた本校教育活動の面目躍如たる活躍をしています。

最後になりますが、津苑会の皆様には今後とも引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、御会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

## 当番期実行委員長挨拶



高校53期 川崎 泰宏



令和7年度津苑会総会が盛大に執り行われることを心よりお慶び申し上げます。また、今年度、米寿を迎えられた高校7期の先輩方、喜寿を迎えられた高校18期の先輩の皆様、誠にありがとうございます。あわせて今回の総会を開催するにあたり、協賛などのご協力を頂きました企業様、個人の皆様方に対しまして心よりお礼申し上げます。

このたび、私たち高校53期が当番幹事を務めさせて頂く事となり、こうして寄稿の機会を頂きました事を、大変光栄に存じます。また、長年にわたり母校と津苑会の発展を支えてこられた先輩方に、心より敬意と感謝を申し上げます。こうして多くの世代の先輩方とともに、母校の歴史を振り返りながら同窓の絆を深められることを、大変うれしく思います。

私自身、昨年の3月に初めて津苑会の存在を知りました。それまで同窓会の活動に関わるものがなかったため、正直なところ最初は戸惑いもありました。しかし、準備を進める中で津苑会の持つ温かなつながりや、世代を超えた交流の大切さを実感いたしました。卒業後、それぞれが異なる道を進みながらも、一堂に会し仲間や先輩方と言葉を交わせる機会がある事は、何事にも代えがたい貴重な場であると感じております。

今回、次期当番期である事を部活の先輩からご連絡を頂きました。卒業以来この様な会が催されている事を知りませんでした。話を聞いた当初は、どこか他人事のような感覚が大部分を占めておりましたが、先輩方が熱心に計画、打合せをされている後姿を見るに似て、来期もやらなければならぬと感じる様になりました。しかしながら、実行委員長という大役を引き受ける事については、なかなか覚悟が決まらず、決断を先延ばしにしておりました。そんな中、同期メンバーからはフォロワーを頂けるなどのあたたかい言葉を多数いただき、最終的に務めさせて頂く事になりました。この機会を友好に捉え、再び高校53期である同窓生との関係性を深めていきたいと思っております。また、引き受けた以上は、必ずやり遂げるという気概を持ち、微力ながら与えられた責務を果たしたいと思っております。

話は変わりますが準備を進めている中、とても嬉しい事が起こりました。在学されていた福田さんがバリバリリンピックに出場され、100m平泳ぎでなんと決勝の舞台に立たれたのです！彼女の頑張っている姿を見て、とても励みになりました。今年の総会誌には福田さんのインタビューも掲載しておりますので、そちらも楽しみにしてください。

最後になりますが、津苑会の益々のご発展と会員の皆様、並びにご家族の皆様方のご健康とご多幸を祈念致しまして、ご挨拶とさせていただきます。



## 支部だより

### 福岡支部

福岡支部長



宗 聡 (高校31期)



支部総会にて熱唱!

津苑会の皆様こんにちは。いつも福岡支部をご支援いただき心より感謝申し上げます。  
 昨年は高校34期の渡辺代表はじめ同期の皆様のお陰で盛大に福岡支部総会を開催できましたことに心から感謝申し上げます。圧巻は何といつても渡辺代表の熱唱でした。同級生にお聞きするところによると、親不孝通りの有名な某ライブハウスで歌うほどの実力とのこと。賑やかな懇親会が一瞬で静まり返る感無量の瞬間でした。博多で歌う校歌、学年関係なく一体となる同窓生の「笑顔」

にとても心が熱くなる素晴らしい総会でした。改めて、34期の皆様の創作溢れるご準備に心から感謝申し上げます。  
 さて、今年度はこの西高同窓生の集まりを広く知っていただくべく活動を進めてまいります。福岡近郊から近隣県、そして九州各県までを視野に入れております。  
 最後に、今年の福岡支部総会のご案内です。今年は高校35期の井上代表はじめ同期の皆様のお世話になり、10月4日(土)15時から博多駅近くの八



R6年度 福岡支部総会

### 関西支部

関西支部長



瀬川 英子 (高校26期)



R6年10月20日(日) 関西支部総会

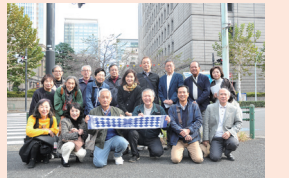
会員の皆様こんにちは。  
 今年は55年ぶりに大阪で万博が開催中です。前回の時には中学3年生だった私は、修学旅行で訪れる事ができました。岡本太郎氏の太陽の塔の印象は15歳の私にはかなりの衝撃でした。塔の内部は想像を超える異空間が広がり圧倒された事を覚えています。今でも吹田の万博記念公園に堂々とそびえています。  
 昨年の支部総会は、10月20日にホテルグランヴィア大阪で開催でした。関東方面や小倉からも御出席頂き、小規模ではありますが楽しいひと時を過ごす事が出来、皆様方に感謝しております。  
 今年は場所を変えまして、大阪駅前第三ビル33階日本料理の河久で開催いたします。窓からの眺望を楽しんで頂きながら和室の掘炬燵のお席で、いつもの違う雰囲気を楽しんで頂ければと思います。  
 関西支部では、来年度からこれまでご案内できていなかった方にも支部総会の案内状をお送りすることになりました。関西支部圏内にお住いの方をはじめ、その近隣までご案内を上げていく予定です。(関西支部総会案内状ご希望の方は、津苑会事務局までお知らせください)  
 今まで以上に盛り上がることを期待しています。皆様のご出席をお待ちしております。

### 東京支部

東京支部長



星野 幸弘 (高校28期)



貨幣博物館

会員の皆様、初めまして。  
 昨年の総会で、川口京子先輩(高校22期)より支部長を引き継ぎました。役員各位と連携して、組織の運営に携わっております。  
 昨年7月6日に東京支部総会が池袋の「サンシャイン60」にて開催され、200名を超すご出席を賜り、盛大な会となりました。  
 今年の東京支部総会は、高校36期が当番期を務

め、来たる7月12日(土)11時20分より永田町の「都市センターホテル」にて開催いたします。リーガロイヤルホテルグループの一つで最寄り駅からも好アクセス。ホテル周辺は、江戸・明治の頃は山の手と呼ばれた地域で、この周辺に漂う格調高い静けさは都心ではなかなか味わうことの出来ない時間・空間を生み出しています。全国の同窓生の皆様も、奮ってご参加下さい。大歓迎します。  
 2024年11月9日(土)「貨幣博物館と樽生ビールとベルギー料理」を開催致しました。高校20期から高校34期までの同窓19名が参集。貨幣博物館という一見地味な散策で、皆様満足して頂けるだろうか心配していましたが、さにあらず。大変熱心に見学され時間が足りないほどでした。懇親会では、ちよつと度数の高いベルギービールで、和やかかつ賑やかな会となりました。  
 支部総会開催の当番期へのサポートをはじめ、春・秋の名所散策、年2回のゴルフコンペ、県人会総会、北九州市応援団の集いの参加など活発に日常活動を展開しております。

### 令和6年度 津苑会事務局だより

- 1) 寄付・寄贈のご報告  
 高校52期(令和6年度総会当番期)より寄付がありました。
- 2) 「津苑会賛助金」「西高サポーター制度」のお礼  
 令和6年度もたくさんのご寄付をありがとうございました。
- 3) 西高文化祭にて同窓会企画「高女の袴制服を体験」出展  
 今年も好評のうちに、西高生に「袴制服」を体験してもらいました。
- 4) 校史資料室の移設  
 校内に開室していた校史資料室の展示品を校舎改修の間、津苑会館3階に移設しています。本校開校以来の貴重な品々がご覧いただけるようになっています。



### 津苑同友会だより

### ～令和6年度の活動～

#### ゴルフコンペ

6月22日(土) 悪天候のため中止

#### 甲子園プロジェクト実行委員会

5月14日 9月19日  
 1月23日 3月18日 計4回開催

#### 当番期52期慰労会

7月24日(水)  
 牛さくら 38名(内当番期・後輩スタッフ15名)参加

#### 役員会

10月15日 総会準備打ち合わせ

#### 同友会総会

11月13日(水) 18時30分～  
 ホテルクラウンパレス 52名参加  
 講演…「西高野球部の展望」

小倉西高校野球部監督 森崎哲哉氏

令和5年4月、指導者に森崎哲哉氏をお迎えし創立130周年(令和10年)までに甲子園出場を目指しています。



森崎 哲哉氏(元九産大九州高校監督)八代東高(熊本)から九産大を経て社会人野球の「あけぼの通商」入り。島原中央高(長崎)の監督を務め甲子園初出場を果たした。1992年に九産大九州高の監督に就任した。99年の選抜大会で甲子園出場し、2001年夏、15年春と4度出場。岩田将貴(阪神)、井手亮太郎(元楽天)や西濃運輸の佐伯尚治監督ら好投手を育てた。

#### 福岡県立小倉西高等学校 創立130周年記念プロジェクト

#### ～甲子園へ夢をつなげよう!～

### 『西高!甲子園プロジェクト』

1898年(明治31年)に小倉高等女学校として開校した小倉西高校は、2028年(令和10年)に創立130周年を迎えます。地域経済の発展と母校の発展に寄与することを目的に設立された卒業生の異業種交流、「小倉西高校津苑同友会」は、「創立130周年までに甲子園出場を目指す!」プロジェクトを立ち上げました。令和5年4月、森崎哲哉監督を迎え、春の大会では、早速2年生・1年生が活躍し、初戦の勝利を掴み取りました。今年度は、14名の推薦部員を迎えました。夏の大会での県大会出場に向け日々、練習に励んでおります。

「西高!甲子園プロジェクト」では、みなさまからの個人寄付・企業協賛を募っており、これまでに約1,200万円の寄付・協賛をいただき、野球部の用具の購入等、活動費用に使わせていただいております。

これからも、寄付・協賛のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

みんなで甲子園に応援にいきましょう!

### ◆津苑会賞◆

令和7年2月28日 令和6年度津苑会賞の表彰が行われました。

#### ◆受賞者

ふくだ かのん  
 福田 果音さん(高校77期)

#### ◆推薦理由

福田果音さんは非常に明るく穏やかな性格で、誰に対しても丁寧に接し、どのような相手とも親しくなれるなどコミュニケーション能力が優れています。また、障がいがありながらも自分自身でできることは積極的にやり、設定した目標に対しては努力を惜しむことがありません。  
 小倉西高校入学後、パラリンピック水泳選手として北九州市スポーツ奨励賞や一般社団法人日本パラ水泳連盟優秀選手賞など様々な賞を受賞しており、2024年パリパラリンピックでは日本代表選手となるなど多くの場で活躍してきました。  
 将来は障がいの有無にかかわらずお互いに理解しあい、誰もが過ごしやすい共生社会を目指した取り組みをしたいと考えており、北九州市立大学地域創生学群へ進学します。  
 これまでの功績を称え、今後の活躍に期待して津苑会賞を授与します。

令和6年度の津苑会報では、パリパラリンピック出場が決まった福田果音さんに向けて津苑会員から寄せられたメッセージを紹介しました。  
 ご協力いただいたみなさま ありがとうございました。

#### ◆主な成績

2023年3月 国内大会で100m平泳ぎ 運動機能障害のクラス アジア新記録  
 2023年10月 中国 杭州アジアパラ大会 大会新記録更新 金メダル獲得  
 2024年8月 パリパラリンピック 100m平泳ぎ運動機能障害SB8クラス 7位入賞





# 活躍してます「卒業生」

## 日本の伝統文化を「生きた技」で守り続ける茅葺き屋根職人



四季折々の自然に溶け込む、素朴で温かみのある茅葺き屋根。日本の風土に根差した知恵と伝統を支えてきた上村さんに聞きました。

高校 50 期 上村 淳 様

### Q. 高校時代の思い出を教えてください。

高校時代は勉強もしていましたが、あまり頭に入ってこなくて、  
毎日部活動（バレーボール）や友達とサッカーや釣りをしたり、自転車であちこち走り回ったり、ギター弾いてコピーバンドしてみたり、小倉城で花火したり、朝まで語り合ったり、青春を謳歌し、ただただ楽しかったという思い出しか残っていません。

### Q. 進路選択や、今の仕事に就くまでの経緯を教えてください。

高3の秋ごろになると自分は何がしたいのか、何になりたいのかが分からず、進路が決まっていって周りを見ては、すごく焦ってずっと悩んでいました。

とにかく環境に良いことと田舎に住んで自給自足的な生活をやろうと思って、地元の森林組合に就職しているいるやっていると25歳のとき茅葺き屋根のワークショップと出会い、ドンピシャで自分の生き方にはまりました。

28歳のときまで林業と、土日休みの日は茅葺き屋根の手伝いをしたりして、29歳でもう一つの夢、ケニアでNGOのボランティア活動（井戸掘りや学校建築、植林など）をして、30歳のときに、大分県にある（株）奥日田美建に就職し本格的に茅葺きの道に進みました。



ケニア東部ソマリアとの境にあるガリッサ県のソマリ族の学校をトタン屋根で葺いているところ



### Q. 茅葺き屋根職人や仕事について教えてください。

茅葺き屋根と聞いてピンとこない人が多いと思いますが、神社やお寺、旅館や民家、それから史跡や遺跡（吉野ヶ里遺跡など）北九州にはあまりありませんが、九州、日本全国には年々数は減っていますが、まだまだ意外といっぱいあります。

材料は主に山に生えているススキや河川敷に生える葦（ヨシ）、麦ワラや稲ワラで、それらを竹で押さえて固定し屋根を葺いて、最後は杉の皮などを使って棟を作っていきます。自然に生えている植物を使うので形や長さ、硬さ、太さなどバラバラで、それらを適材適所に持っていく、雨漏りしないように水の流れを考えながら、日の当たる場所当たらない場所、周りの環境も見ながら20年～30年長持ちするように頭と体を使って屋根を葺いていきます。

そして屋根を葺くときにでるゴミや古くなった茅を処理するときは、そのまま畑に持っていく、土に還します。すべてが循環しています。

この茅葺きの技術が2020年に「伝統建築工匠の技」としてユネスコの無形文化遺産に登録されました。

九州では20人くらい、全国には150人くらいの茅葺き職人がいて、毎日各地で天気の良い日は屋根を葺き雨の日には材料を拵えたり、休んだりして、本当にこの仕事は健康的で環境に優しいと思います。

仕事が忙しくてなかなか自給自足への道まで手が回っていませんが、一昨年田舎で茅葺き民家と畑を買い、少しずつ畑を耕し、野菜を育てています。

これも大事なことで、身のこなしや力の入れ加減など、全てのことが茅葺き屋根職人に通ずると思っています。



西日本最大級の茅葺き屋根を誇る、久山町の久原本家「茅乃舎」の葺き替え工事に従事。2025年4月に工事完了したばかり。

### Q. 現役西高生へメッセージをお願いします。

僕がまだ学生のころはインターネットが普及し始め、まだいろんな情報がなく、どんな職業があるのか限られてる感じがして、なかなか進路が決まらなかったが、世の中に出ると、本当にいろいろなモノがあり、いろいろな職業があります。

ぜひ自分の好きなことややりたいことを突き進んでください。今はなくても興味あるものに体を向けて進むと必ず自分の道が開けます。あまり深く考えないで百聞は一見にしかず、百見は一体験にしかず、です。

### profile

1979年生まれ、高校卒業後広島県の近畿大学で建築を学ぶも、木材の重要性に気づき中退し、北九州市森林組合に就職、29歳でケニアのNGOミコノインターナショナルで1年間井戸掘りや学校建築、植林などのボランティア活動をする。30歳で（株）奥日田美建に入社、41歳で独立茅葺き屋根工世上村組を設立。

## 感謝!! 「津苑会賛助金制度」「西高サポーター制度」

皆さまには日頃より津苑会の活動および小倉西高校の発展に、ご理解ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

令和2年度にスタートした「津苑会賛助金制度」「西高サポーター制度」には、おかげさまで多くのご賛同をいただいております。令和6年度も多くのあたたかい支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

引き続き、皆さまのご理解ご協力を お願い申し上げます。

### 津苑会賛助金制度とは？

これまで津苑会は、高校在学時に収める津苑会会費を主な資金として活動してきましたが、少子化が進むなか、会費収入が減少し、将来的に運営が厳しくなることが予想されます。今後の津苑会の運営、支部支援、周年行事支援等を円滑に行うために設けた制度です。会員のみなさまのご理解ご協力をお願いいたします。

### 西高サポーター制度とは？

学校経営も厳しくなる昨今、小倉西高校の在校生を支援する制度です。学習面や部活動のみならず、講演会や職場体験等、さまざまな体験を通して現代社会にマッチした人材を小倉西高校から輩出するため、会員のみなさまに支援金を募ります。

賛助金制度・サポーター制度とも、一口2,000円からお申し込みください。

（両制度、毎年何回でもお申込みいただけます。）

お申し込み方法は 津苑会事務局までお問い合わせください。

\*ご希望の方には、専用の振込用紙をお送りしますので遠慮なくご連絡ください。

払込先：ゆうちょ 記号 01770-5 番号 152256 福岡県立小倉西高等学校 津苑会

### 令和6年度 寄付実績のご報告 P.4 決算報告 参照

令和6年度の西高サポーター制度寄付金より、体育館ステージ上の額装した国旗を贈呈しました。また、部活動において九州大会以上の大会へ出場した生徒を応援するため、「部活動報奨金」として支出いたしました。

九州大会 個人2名・団体1 / 全国大会 個人1名 / 国際大会 個人1名  
皆さまの深いご理解とご協力に感謝し、厚く御礼申し上げます。

令和6年度 ご寄付いただいたみなさま (敬称略)						R7.3.31迄	
高女38期	山口 綾子	高校19期	海野 俊雄	高校25期	塚内 茂喜	高校35期	野元 初恵
高女48期	前田 景子	高校19期	一宮 緑	高校25期	長野 輝和	高校35期	阿部亜希恵
高女48期	杉 スミ	高校19期	金川 祥一	高校25期	渡部 法子	高校35期	山崎 彩
高校6期	今井 眞澄	高校19期	川口 正信	高校26期	正田 緑	高校35期	山本 賢滋
高校6期	山本 文子	高校19期	下山由美枝	高校26期	藤田 卓也	高校35期	渡辺 俊夫
高校6期	永留 慶造	高校19期	古賀 洋子	高校27期	白井 均	高校36期	岡本 京子
高校6期	梁井希仔子	高校19期	植田いく子	高校27期	堂野 俊英	高校36期	橋口 秀子
高校6期	清水 玲子	高校19期	七森 正樹	高校28期	大上 美佐	高校37期	北脇 紀子
高校7期	服部喜恵子	高校19期	仁尾 康司	高校28期	草川かほる	高校38期	田上 哲也
高校7期	柴田 鈴子	高校19期	川口美貴子	高校28期	広瀬 恵子	高校38期	畑中 康伸
高校9期	稲富 智子	高校19期	野々田 潔	高校29期	田村 茂彦	高校38期	元木 圭子
高校11期	井手 和子	高校19期	坂口 純子	高校29期	西 浩一	高校38期	松本 誠二
高校13期	井村 孝嗣	高校19期	馬場 広	高校30期	大浦 隆	高校38期	玉井 洋子
高校13期	甲斐 智	高校19期	真子 博	高校30期	河内 孝明	高校39期	鮎川 学夫
高校13期	佐々木玲子	高校19期	松下 哲夫	高校30期	小林 稔	高校39期	吉村 賢治
高校13期	三谷 明人	高校19期	富田 利子	高校30期	辻本 哲次	高校40期	松永 浩
高校14期	佐藤 侑子	高校19期	柳原 薫	高校30期	永田 淳三	高校41期	井上 康司
高校15期	中村 博之	高校19期	高田 恵子	高校30期	村田 陽一	高校42期	今崎 拓
高校16期	梶山 幸枝	高校19期	吉武 英治	高校31期	川口 浩昭	高校42期	浦井 賢一
高校16期	小田 幸子	高校19期	高向 初美	高校31期	宗 聡	高校42期	松尾 光
高校16期	岡田 文子	高校19期	井上 和恵	高校32期	安部 壮一	高校44期	山地美和子
高校16期	野口 拓郎	高校19期	案浦 安子	高校32期	進 明子	高校44期	鬼塚 直江
高校16期	山内 秀則	高校19期	長瀬 悦子	高校32期	茶屋恵利子	高校44期	望月 敦司
高校16期	千葉 幸子	高校20期	岡崎 憲二	高校32期	高橋 辰夫	高校44期	矢野 宏之
高校17期	佐藤 義栄	高校20期	荒木はるか	高校32期	田中 功	高校44期	山本 克明
高校17期	市川 正美	高校20期	村上 充生	高校33期	梅田 尚彦	高校44期	大島 靖子
高校17期	岩井 秀夫	高校20期	坂田 淑子	高校33期	坂本 康行	高校44期	中山 美穂
高校17期	小澤 一雄	高校21期	寺本三佐子	高校33期	清家 伸二	高校45期	匹田 修
高校17期	河野 豊樹	高校22期	川口 京子	高校33期	田中 裕己	高校46期	栗本 貴明
高校17期	木本慎之助	高校22期	多々隈恵子	高校33期	大蔵美穂子	(他) 匿名希望 6名 (団体) 高校10期有志 代表 市野 高女49高校2期一同 高校21期会	
高校17期	塩田 孝	高校22期	栄角 陽子	高校34期	末次 智子		
高校17期	森田理枝子	高校22期	関岡加代子	高校34期	倉橋 修		
高校17期	戸賀崎恵子	高校22期	森 義雄	高校34期	自見英治郎		
高校17期	中島 洋子	高校23期	熊野 一雄	高校34期	高原 幹人		
高校18期	合澤かずえ	高校24期	岩井 浩二	高校34期	中井 謙治		
高校19期	後藤 美代	高校24期	竹田 義徳	高校35期	砂田智恵子		
高校19期	村瀬 洋子	高校24期	湯佐 元昭	高校35期	中迫 美奈		